

プログラム

(敬称略)

9時30分 《一般演題》

— 座長 — 田中祐尾

1. ベルツ博士ゆかりの地を訪ねて感じたこと 山上勝久 (大阪市立大学)
2. 「ハナとベルツ……未完の映画台本から」 古来啓蔵 (日本ペルツ学会/ガリハル社)
3. 『京都新報』にみる栗田口仮療病院開業式 八木聖弥 (京都府立医大)
4. 兵庫医科大学創立と森村茂樹・初代理事長 飯塚修三 (いいつか眼科)

10時30分

— 座長 — 三鬼丈知

5. 「家伝心牛」を冠する二冊『針治経』(杏雨書屋)と『針治要略』(京大富士川文庫)の調査 松木宣嘉 (四国医療専門学校)
6. セント・バーソロミュー病院 再訪 柳澤波香 (日本医史学会・東京都)
7. オットー・モーニッケの新薬紹介と日本の薬物報告 相川忠臣 (長崎日赤原爆病院)
アンドレアス・メツテンライテル (ビュルツブルグ大学)
8. 中津「バスターールド辞書」とその背景について
ミヒエル・ヴォルフガング (研医会)

11時30分 関西支部総会

支部長挨拶

奥澤康正

追悼

事務局長

事務連絡

事務局長

『醫譚賞』贈呈式

受賞者 平尾真智子

来年度「特別講演演者」西條敏美氏の紹介

古西義麿 (当支部顧問)

—— 昼休み ——

13時30分 《特別講演》

— 座長 — 大谷大学講師 三鬼丈知

熱いお灸医療のはじまり

— 中国古代の出土資料から —

演者 北里大学客員研究員・当会監事 猪飼祥夫

14時45分

— 座長 — 西卷明彦

9. 在村蘭方医熊谷珪碩『病家示要訓』(天保15年)にみる看病人の心得 平尾真智子 (健康科学大学)
10. 後藤長山の「復古」医学 — 「医」と「薬」に注目して 向 静静 (立命館大学)
11. 昆山を始祖とする「医家後藤家」の系譜と墓所の現状について 今井 秀 (今井整形外科)
12. 『儒医姓名録』続報 — 事跡の判明した後藤長山の門人 — 長野 仁 (森ノ宮医療大学)

15時45分

— 座長 — 今井 秀

13. 海上随鳴「解観左券」について 西嶋佑太郎 (大津赤十字病院)
14. 「養生訓」にみる叩齒 西卷明彦 (北里大学東洋医学部)
15. 『衛生文庫』と黒川真頼・真道 旧蔵本 吉川澄美 (理化学研究所)
16. 「唾」に対する古代日本人の認識について 野田 亨 (藍野大学)

16時45分 閉会の辞

監事 猪飼祥夫

《紙上発表》

1. スウェーデンにおける幼児期ナショナルプログラム「言語発達」
小野尚香 (畿央大学)
2. 新出の『黄素妙論』の封面について 永塚憲治 (研医会)
3. 彌性園會計簿明治三十六(1903)年にみる開業医の生活
田中祐尾 (大阪市立大学)